

心の月

田中美和子

シルバーグレイの心の空を
静かに見つめると
ぽっかりと月が浮かんでくる

糸のように細い月
みみちちく、しくしくと泣き出す
空は鉛色に変わる

たおやかに丸い月
ふてぶてしく、唇を下げてわらった
空は肉色に変わる

白く干からびた月
ひび割れて粉をふき、からからと鳴った
空はローズベージュになった

手に入らないと泣いて
手に入ると慢心に陥る
そのうち肉体や精神の限界を知るのだ

それでも生きていると楽しい
変化することは生きること
悩むことは生きること

今夜は満月のようにだね
闇に金色のリボンがかかる
わたしの心の月はリアルな獣を映し出す